

事務事業チェックシート

評価年度	H24	H25	H26	対象外
	○			

事務事業No 134 事業名 中間処理事業(クリーンセンター) (焼却処理・破砕処理等)

[事業基本情報]

分野別目標	4	自然環境と都市基盤が調和した快適なまち
政策	4	自然環境・資源循環型社会の形成
施策	4	循環型社会の形成
取組	2	一般廃棄物の適正処理

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費
	その他		
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務
	その他		
会計・予算区分	会計		一般会計
	款		衛生費
	項		清掃費
	目		清掃工場費
	大事業		清掃工場事業
事項		中間処理事業(クリーンセンター)	

事業種別		主な事務事業
事業期間	H10	～ 永続
関連個別計画		
担当課・担当課長 (Tel)	青岸清掃センター	大谷昌之(433-6663)
関連課		

「3つの磨き」との関連性

「市民力を磨く」		「基盤力を磨く」		「観光力を磨く」		該当せず	○
コミュニティーの充実		メリハリある都市づくりの充実		史跡和歌山城の充実			
市民の健康環境の充実		道路・公共交通網の充実		海を生かした観光シフトの充実			
総合的な子育て環境の充実		総合防災体制の充実		美味しい和歌山市イメージの充実			
その他		その他		その他			

1 事業概要及び実施内容

事業目的 (「誰・何」をどういう状態にする) ための事業か)	事業内容					
一般廃棄物の焼却と再資源化を図り、適正に処理を行う。	この中間処理事業(主に焼却処理)は、和歌山市から出る一般廃棄物などを受入・計量を行った後大型ごみについては破砕処理後焼却し又焼却時に出る余熱を利用し発電を行いエネルギーの回収(熱回収)を行っています。発電は所内で使用後、余剰分が有れば、電力会社へ送電しています。一般廃棄物の適正な処理は地方自治体の自治事務で有り市民生活に直接影響の多い業務であります。					
実施内容	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
	ごみ受入れ及び計量 ごみ受入れに伴う手数料の徴収 運転維持管理業務(民間企業に業務委託) 粗大ごみ等の切断 施設修繕等維持管理 余熱利用による発電 更新工事 施設見学者の説明案内	ごみ受入れ及び計量 ごみ受入れに伴う手数料の徴収 運転維持管理業務(民間企業に業務委託) 粗大ごみ等の切断 施設修繕等維持管理 余熱利用による発電 施設見学者の説明案内	ごみ受入れ及び計量 ごみ受入れに伴う手数料の徴収 運転維持管理業務(民間企業に業務委託) 粗大ごみ等の切断 施設修繕等維持管理 余熱利用による発電 施設見学者の説明案内	ごみ受入れ及び計量 ごみ受入れに伴う手数料の徴収 運転維持管理業務(民間企業に業務委託) 粗大ごみ等の切断 施設修繕等維持管理 余熱利用による発電 施設見学者の説明案内	ごみ受入れ及び計量 ごみ受入れに伴う手数料の徴収 運転維持管理業務(民間企業に業務委託) 粗大ごみ等の切断 施設修繕等維持管理 余熱利用による発電 施設見学者の説明案内	ごみ受入れ及び計量 ごみ受入れに伴う手数料の徴収 運転維持管理業務(民間企業に業務委託) 粗大ごみ等の切断 施設修繕等維持管理 余熱利用による発電 施設見学者の説明案内

2 事業コスト

事業費 千円		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	計画	決算	計画	決算
	事業費	828,323	825,279	680,690	655,612	701,755	741,108	713,931		713,931	
	伸び率 (%)	-	-	-17.8%		3.1%		1.7%		0.0%	
	人件費	常勤職員	80,193	93,092	93,000	172,437	172,000	118,416	118,000		118,000
		非常勤職員	7,014	4,759	4,700	28,023	28,000	23,996	23,000		23,000
		小計	87,207	97,851	87,207	200,460	200,000	142,412	141,000		141,000
	国庫支出金										
	県支出金										
	市債	138,100	147,100	138,100							
	その他	202,525	200,519	234,935	203,518	209,191	224,081	217,228		217,228	
一般財源(税等)	487,698	477,660	445,755	452,094	492,564	517,027	496,703		496,703		
所要人数	常勤職員	10.56	12.15	10.56	22.83	20	15.68	15.68		15.68	
	非常勤職員	3.01	3.07	3.01	10.11	10	7.52	7.52		7.52	

3 目標及び実績

活動指標	指標名及び達成状況				平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
					年度目標値				
					実績値				
	単位	全体目標値	全体目標達成度		年度別達成度				
					年度目標値				
成果指標					実績値				
					年度別達成度				
	単位	全体目標値	全体目標達成度		年度別達成度				
					年度目標値	72300	73910	74640	74640
					実績値	68591.77	71451	73924	
焼却処理量					年度別達成度	94.9%	96.7%	99.0%	
	単位	t	全体目標値	73910	全体目標達成度				
					年度目標値	4539970	5021700	5021700	5021700
					実績値	4608169	4626499	5477141	
					年度別達成度	101.5%	92.1%	109.1%	
売電量					年度別達成度				
	単位	k w	全体目標値	5021700	全体目標達成度				
					年度目標値	4539970	5021700	5021700	5021700
					実績値	4608169	4626499	5477141	
					年度別達成度	101.5%	92.1%	109.1%	

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 事業の方向性

方向性	A 計画どおり事業を進めることが妥当	B 1 事業の充実に向けた見直し	担当課評価 (所属長記載)  <b>A</b>
	B 見直しのうえで継続	B 2 コスト削減・成果上昇	
	C 終了	B 3 類似事業との統合	
	D 休止	B 4 外部委託導入・拡大	
	E 廃止	B 5 受益者負担の適正化	
		B 6 終期設定	
		B 7 その他効率化	

担当課評価の根拠	一般廃棄物の適正な処理は地方自治体の自治事務であるため、計画どおり進める必要がある。
「見直し」 「改善」案 ※上記、担当課評価が「B」評価の場合のみ	長期的に焼却炉を使用するため、保守整備を考えていく。